

平成 28 年度大阪府立西野田工科高等学校 定時制の課程 第 3 回学校協議会

□日 時：平成 29 年 1 月 19 日（木）午後 18:00～ 午後 20:00

□出席者：委員 6 名、准校長、教頭、主査、教務部長、進路部長、生徒部長、記録担当者

□第一部：会長あいさつ、准校長あいさつ

□第二部：報告および協議

◆授業アンケート結果について

- ・「平成 28 年度 第 2 回授業アンケート（12 月実施）」について説明
- ・今年度の傾向および第 1 回、昨年度との比較

◆平成 28 年度学校教育自己診断について

- ・「平成 28 年度学校教育自己診断（12 月実施）」について説明
- ・今年度の傾向、昨年度との比較と分析

◆学校経営計画および学校評価に関する意見交換

- ・「平成 28 年度学校経営計画および学校評価」について説明

◆学校状況（総括）の報告

□教務部

◇生徒数の推移 ◇教務概要 ◇平成 28 年度出席率

□生徒部

◇生徒指導 ◇特別活動 ◇保健 ◇各種統計

□進路部

◇進路状況 ◇教育相談 ◇奨学金 ◇主な取組みと課題

◇委員からの意見

- ・校長の指導・助言、教職員の相互理解に基づいて教育活動が行われており、何より教職員の一体感を意識して指導されている。
- ・生徒指導に納得していない生徒が多少いるものの、教職員間で十分にコンセンサスのとれた指導方針のもと生徒指導（あいさつ、スマホ、一時外出など）に取り組まれている。
- ・様々な取組みや指導、生徒の変化等により学校教育自己診断の数値が昨年度と比べて全体的に下がっているが、教員と生徒間、生徒同士のコミュニケーションが広がり学校に楽しく来ている。

◆まとめ

- 教員だけでなく S C や S S W も含め、学校と生徒・保護者との距離を縮めることができるよう努め、今後も継続した「生徒の居場所づくり」に取り組んでほしい。
- 様々な背景をもつ生徒が多い中での進路指導は難しいが、生徒と保護者が在籍中に一つの方向性を見いだせるようなキャリア教育を充実させてほしい。
- I C T の活用をはじめ、様々な取組みや生徒が参加できるような行事など、協議会等での意見を聞き、今後も生徒が学校に来られるよう次年度につなげてほしい。